

先端研究施設共用促  
進事業 御中

(有) ボイス

## 実験報告書

1. 実験日時  
平成22年12月14日（火）～12月16日（木）
2. 実験場所  
京都大学防災研究所 強震応答実験室 地震実験設備使用
3. 実験目的 地震による墓石倒壊防止の為、施工方法及び倒壊防止関連商品開発の  
為、墓石 実物大での振動実験
4. 実験方法  
加振内容  
新潟中越小父谷波 JMA 50%～100%  
阪神南部神戸波 JMA 50%～120%  
試験体 石塔本体 石塔本体  
と外柵を一体  
試験体の固定方法 試験台テーブル上に石塔本体をボルト締結にて固定。試験  
台テーブル上に鉄骨基礎コンクリートを施し、その上部に外柵本体を接  
着剤にて固定し、石塔本体を中央部にボルト固定。
5. 実験結果 実物大での実験を行い、震度7クラスの地震振動に耐え、墓石本体及  
び外柵を含め一切の損傷は認められなかった。
6. まとめ 実物大での振動実験を行う事で、通常販売を行う墓石での確認が行え、  
お客様へ信頼と安心をご提供出来る有意義な実験でした。

京都大学防災研究所 強震応答実験室の皆様には大変貴重な御指導を頂き、簡  
単では御座いますが、御礼の言葉とさせていただきます。

以上

実験写真

